

## 恩納村のごみ処理経費・ごみ搬入量・資源化量等について

中部北環境施設組合に搬入された平成30年度のごみ量は、前年度と比較して増加しています。ここ数年概ね横ばいの状況にありますが、村民一人当たりのごみ処理に係る経費が多額であります。より一層恩納村が推進するごみ分別、リサイクルの取り組みを徹底し、ごみの減量化を図る必要があります。

○ごみ減量に向けた4R運動の取り組みにご協力をお願いします。

- ・リデュースのR…ごみを減らそう
- ・リユースのR…繰り返し使おう
- ・リサイクルのR…資源として活かそう
- ・リフューズのR…ごみになるものを断ろう



リサイクルリンちゃん

### 1. 平成30年度ごみ処理経費

経費区分	金額	村民1人当たり 年間負担金額	1世帯当たり 年間負担額
ごみ収集運搬等諸経費	2,198万円	1,997円	4,151円
負担金	ごみ処理経費	1億3,923万円	12,652円
	最終処分費	470万円	427円
ごみ処理総事業費	1億6,591万円 (1億8,438万円)	15,076円 (16,761円)	31,333円 (35,637円)

\* ( )内の数値は平成29年度実績です。

### 2. ごみ搬入量

ごみの種類	平成29年度	平成30年度	前年度比較	村民1人当たり 1日の排出量	1世帯当たり 1日の排出量	
可燃ごみ	5,499 トン	5,578 トン	79 トン	1,388.7 ㌦	2,886.1 ㌦	
不燃ごみ	111 トン	121 トン	10 トン	30.1 ㌦	62.6 ㌦	
粗大ごみ	124 トン	109 トン	-15 トン	27.2 ㌦	56.4 ㌦	
資源ごみ	缶類	77 トン	77 トン	0 トン	19.2 ㌦	39.9 ㌦
	びん類	247 トン	264 トン	17 トン	65.7 ㌦	136.6 ㌦
	ペットボトル	63 トン	71 トン	8 トン	17.7 ㌦	36.8 ㌦
	古紙類	0 トン	1 トン	1 トン	0.1 ㌦	0.5 ㌦
合計	6,121 トン	6,221 トン	100 トン	1,548.7 ㌦	3,218.9 ㌦	

### 3. 資源化量

種類	平成29年度	平成30年度	前年度比較
缶類	67 トン	65 トン	-2 トン
金属類	61 トン	71 トン	10 トン
びん類	236 トン	251 トン	15 トン
ペットボトル	56 トン	64 トン	8 トン
蛍光管	3 トン	3 トン	0 トン
乾電池	4 トン	5 トン	1 トン
スラグ	374 トン	367 トン	-7 トン
メタル	3 トン	4 トン	1 トン
合計	804 トン	830 トン	26 トン

\*平成31年3月末の人口11,005人、世帯数5,295世帯、平成30年3月末の人口11,001人、世帯数5,174世帯です。

\*端数処理をしている為、数値が一致しない場合があります。

\*資源化量の金属類は、不燃ごみ・粗大ごみから破碎・分別して出てきたものです。

\*資源ごみ搬入量と、資源化量の数値の違いは、手選別作業による異物除去のためです。

\*負担金とは、ごみ処理事業を行う為に必要な経費を恩納村から中部北環境施設組合にあてる、ごみ処理経費です。

### 4. 最終処分量

種類	平成29年度	平成30年度	前年度比較
飛灰	183 トン	188 トン	5 トン

## リサイクル工房の利用について募集

組合内にあるリサイクル工房の利用について、下記の条件等で募集しています。

- 恩納村及びうるま市の住民で構成する団体(任意で可)に限ります。
- 販売・営利を目的とした利用は出来ません。
- そのほか利用方法等の詳細については、組合にお問い合わせください。

お問い合わせ 中部北環境施設組合 ☎972-6619